



羽咋高校 同窓会だより

Vol.
41
5月
2024



▶ contents

大学入試合格状況	3
震災直後の動向	4・5
7月21日に総会開催	5
各地の支部同窓会開催予定	5
御礼！運営協力金・杜の鐘・未来基金のご芳志	6・7
羽高魂！スポーツと文化活動の軌跡	8
被災の母校から巣立ち	8

災害復興応援メッセージ

能登半島地震の発生から2カ月余り。学び舎の正門横に「絆」の看板が設置されました。縦1.65m、横4mの黄色地に配された「立ち上がれ！能登」「とりもどせる 当たり前前の毎日を」「やれるよ 石川」「手と手を取り合っ て共に進もう」など10本のメッセージは1、2年生の9クラスとPTAが考案し、書道に心得のある生徒5人が心を込めて直筆したものです。震災の影響で教室が使えなくなり、別々の高校の校舎で分散して授業を受けている生徒たちの行動力が行き交う人たちに希望を与えています。

「困難の中でも希望と共に」

羽咋高等学校同窓会会長 轟 千栄子

思いもよらない一月一日の能登半島地震により今なお多くの皆様がおかれた厳しい状況に胸が痛みます。被災されたみなさまにあらためてお見舞いを申し上げます。

そんな中でしたが、令和六年三月一日、コスモアイル羽咋の大ホールにおいてコロナ禍の収束により五年ぶりに来賓と全校生徒が出席して卒業式が行われました。大きな地震により高校の下水道が全て破損、トイレが使えないため各学年は能登青少年交流の家、羽咋工業高校、羽松高校をお借りし学年ごとに別れて授業を受けており、全校生徒と教職員のみなさんが一同に会するのは年が明けて初めてのことでした。一昨年、卒業生も列席した創立一〇〇周年記念式典と同じ会場で行われた卒業式はいつそう感慨深いものでした。

校長先生が式辞のあと、マイクを置きステージから駆け下り卒業生と交わしたエール交換は生徒たちと校長先生のお互いの信頼感が伝わり胸が熱くなりました。五年ぶりに生徒たちと一緒に校歌を歌うことができたことも感激でした。同窓会からは生徒全員と担任の先生に石川県産のフリージアで希望の花言葉を持つ「エアリーフローラ」を贈りました。震災後校舎が使えないという状況に直面する中、石川県と学校長は迅速に分散授業の準備を進め三学期の授業が大きく遅れることなく開始できたことには深く感謝しております。三年生からは困難な状況の中で一層気持ち集中し頑張れたとの声も聞きました。その結果今年も国立の難関校に多くの合格者を出し、金沢大学にも多数合格するといううれしい結果となりました。

先生方にも分散授業というかつて経験のない状況の中でご尽力いただいたことに深く感謝しています。



同窓会には校長先生から一月九日に三年生を高校から柴垣町の能登青少年交流の家まで平日は県バスを手配してくれるが週末の補講や模試の時に生徒を送迎するバスの費用をお願いしたいと相談を受けましたのでその場で快諾しました。一〇〇周年記念事業で設立した杜の鐘・未来基金の存在は心強いものがありました。最終的にはバスに関わる費用はすべて県が対応してくれることになり出番はありませんでしたが、必要に応じて迅速に対応できる基金のありがたさをあらためて実感いたしました。今後も学校側と相談しながら必要ときに必要な支援を行って参ります。

同窓会には会員の皆様からの運営協力金で支えられています。同窓会使用の発行と郵送、支部への助成金、事務局の経費などです。今回から同じ住所に登録していただいている方々にはまとめて発送させていただきます。今後にも諸経費の削減に努力をしておりますが厳しい状況です。今後も皆様のご協力をお願いいたします。

今年も母校でも新しい取り組みが始まると聞いています。期待と希望を持って見守りたいと思います。皆様にはこれからも母校に心を寄せていただき、同窓会活動にご協力をいただきますようお願いいたします。

令和5年度 石川県立羽咋高等学校同窓会会計 予算書

1 一般会計 (令和5年6月1日~令和6年5月31日) (単位:円)

科目	予算額①	前年度予算額②	増減(△)額①-②	摘要
1 前年度繰越金	6,066,381	6,814,468	△ 748,087	
2 卒業生入会金	1,370,000	468,000	902,000	10,000円×137人
3 卒業生終身会費	0	3,120,000	△ 3,120,000	
4 運営協力金	3,000,000	0	3,000,000	
5 基金会計利息	7,000	7,000	0	社債利息
6 雑収入	6,619	4,532	2,087	預金利息等
合計	10,450,000	10,414,000	36,000	

支出の部

科目	予算額①	前年度予算額②	増減(△)額①-②	摘要
1 本部総会関係費	50,000	50,000	0	総会費等
2 評議員関係費	30,000	30,000	0	役員会等
3 支部総会関係費	1,180,000	1,180,000	0	
4 同窓会だより費	2,300,000	2,300,000	0	同窓会だより作成等
5 ホームページ関係費	150,000	150,000	0	ホームページ管理費
6 慶弔費	200,000	200,000	0	
7 事務局関係費	2,010,000	2,010,000	0	職員費、事務費等
8 基金会計への繰出金	500,000	500,000	0	基金会計へ繰出
9 予備費(次年度への繰越金)	4,030,000	3,994,000	36,000	来年度への繰越金
合計	10,450,000	10,414,000	36,000	

令和4年度 石川県立羽咋高等学校同窓会会計 決算書

1 一般会計 (令和4年6月1日~令和5年5月31日) (単位:円)

科目	予算額①	決算額②	増減(△)額②-①	摘要
1 前年度繰越金	6,814,468	6,814,468	0	
2 卒業生入会金	468,000	468,000	0	3,000円×156人
3 卒業生終身会費	3,120,000	3,120,000	0	20,000円×156人
4 運営協力金	0	1,261,346	1,261,346	
5 基金会計利息	7,000	6,352	△ 648	社債利息
6 雑収入	4,532	8,514	3,982	預金利息等
合計	10,414,000	11,678,680	1,264,680	

支出の部

科目	予算額①	決算額②	増減(△)額②-①	摘要
1 本部総会関係費	50,000	20,630	△ 29,370	総会費
2 評議員関係費	30,000	0	△ 30,000	役員会等
3 支部総会関係費	1,180,000	998,530	△ 181,470	
4 同窓会だより費	2,300,000	2,130,560	△ 169,440	同窓会だより印刷費等
5 ホームページ関係費	150,000	98,294	△ 51,706	ホームページ管理費
6 教育振興費	0	0	0	
7 慶弔費	200,000	87,154	△ 112,846	教職員転退職者饗別等
8 事務局関係費	2,010,000	1,777,131	△ 232,869	
9 基金会計への繰出金	500,000	500,000	0	周年事業への積立
10 予備費	3,994,000	0	△ 3,994,000	
合計	10,414,000	5,612,299	△ 4,801,701	

収入 11,678,680円 - 支出 5,612,299円 = 差引残額(翌年度へ繰越) 6,066,381円

「能登半島地震を乗り越えて」

校長 井上 政人

令和六年能登半島地震により被災された皆様
様に心よりお見舞い申し上げます。本校にお
いても校舎周辺の液化化現象で污水配管等の
損傷でトイレの使用ができなくなり、三学期
の本校での授業実施が不可能となりました。
しかしながら、各施設長のご理解とご協力に
より一月四日（木）の段階で、国立能登青少
年交流の家（第三学年）・羽松高校（第二学
年）・羽咋工業高校（第一学年）の三ヶ所に分
散しての授業実施の快諾をいただき、本校生
徒の学習環境の場を確保することができまし
た。本校の完全復旧には一年以上かかります
が、これまで、同窓会の皆様には大変ご心配
をおかけしましたことを改めてお詫びいたし
ますとともに、授業実施にあたりご尽力いた
だきました各関係機関の皆様方に感謝申し上
げます。

一月十五日（月）には第三学年から分散授
業がはじまり、二月上旬には、生徒さんの様
子もかなり落ち着きを取り戻しましたが、こ
の間、避難所から通学するなど劣悪な学習環
境の生徒がいる中でも、生徒のみならず教職
員一丸となつてこの難局を乗り越えることが
できました。特に、本校卒業生の頑張りを見
るものがありました。大学入学共通テスト
において約四割弱の生徒が自己ベストを更
新し、大阪大学（二名）、名古屋大学（二名）、
北海道大学（二名）の合格を果たすなど、近
年ない合格実績を挙げてくれました。

ところで、少子高齢化が進む現在、学校を
取り巻く状況は決して安穏とはしていただけ
ません。



い状況にあります。校長としても、五年後・
十年後を見越して「地域から愛され、選ばれ
る学校」を目指して教職員一丸となつて大き
く学校改革に努めてまいります。特に、文理
融合の教科横断型の授業を開発・実践するこ
と（STEAM教育の推進）や地域の課題解決を
ゴールにしたプロジェクト型学習（PBL）を推
進することで生徒の「多面的に学び考える力」
を育みます。そして、本校での学びの成果を
活かし、多様化する大学入試において「一般
選抜」のみならず、「総合型選抜・学校推薦
型選抜」の利用を促進します。

同窓会の皆様方におかれましては、日頃よ
り本校教育の充実・発展のために、深いご理
解と多大なご支援を賜り、心より感謝申し上
げます。とりわけ、卒業生の皆様が各界で活
躍されていることは、生徒の将来の目指すべ
き理想として大きな励みとなっているところで
す。今後とも、羽咋高等学校のさらなる発展
のために尽力して参りますので、母校の教育
振興のため、変わらぬお力添えを賜ります
ようお願い申し上げますとともに、羽咋高等
学校同窓会のみならずのご発展と皆様のご活
躍を祈念申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

■教職員人事異動（令和6年3月）

異動	職	氏名	異動の内容
退職	教諭	門間 容子	羽咋高（再任用）
	臨任講師	井表 円美	
転出	教頭	横田 禎	鹿西高校長
	教諭	羽部 大輔	金沢桜丘高主幹教諭
	教諭	佐藤 秀嗣	金沢桜丘高
	教諭	小路 香織	穴水高
	教諭	藤田 安晃	七尾高
	教諭	水野 清正	七尾城北高
	教諭	中野亜矢子	鹿西高
	教諭	布村 欣三	小松高
転入	教頭	大坪 克哉	輪島高教頭
	教諭	玉井 優	金沢二水高
	教諭	中 雅斗	新採
	教諭	池田 智恵	七尾高
	教諭	久保 周子	内灘高
	教諭	至極 英代	七尾高
	教諭	坂本 進吾	金沢向陽高
	教諭	百海 義生	鹿西高
	教諭	喜多 遥加	新採
	教諭	吉野 勉	七尾東雲高（再任用）
	教諭	岡山 和美	羽松高校（兼務）
	臨任講師	染谷 直希	七尾城北高
	非常勤	酒井 藤雄	
	非常勤	瀬戸 清明	

■大学等合格状況（令和6年3月31日現在）

【国公立大学】

北海道大学	2
北海道教育大学	1
新潟大学	1
上越教育大学	1
富山大学	6
金沢大学	19
福井大学	2
信州大学	2
名古屋大学	2
大阪大学	2
鳥取大学	1
高知大学	1
秋田県立大学	1
高崎経済大学	3
新潟県立大学	1
三条市立大学	2
都留文科大学	1
長野大学	4
長野県立大学	2
富山県立大学	2
石川県立看護大学	4
公立小松大学	6

福井県立大学	3
静岡県立大学	1
静岡文化芸術大学	1
愛知県立大学	1
滋賀県立大学	1
下関市立大学	1
福岡県立大学	1
国公立大学合計	75

【私立大学】

京都産業大学	15
同志社大学	3
立命館大学	11
龍谷大学	10
関西大学	1
龍谷大学	10
近畿大学	6
関西学院大学	1
金沢医科大学	3
北陸大学	21
金沢星稜大学	46
金沢学院大学	13

金沢工業大学	53
金城大学	5
北陸学院大学	1
その他の私立大学	89
私立大学合計	288

短期大学合計	1
専修学校計	9
職業能力開発大学校	0

総計	373
卒業生数	136

震災直後の動向

被災した母校

母校も能登半島地震で甚大な被害を受けています。ここでは、井上政人校長にお願いして、地震発生直後からの先生方、生徒たちの動きを伝えてもらいました。

1月1日の16時10分頃に、能登地方を震源とする大地震が発生した。本校においても校舎立地が田んぼだったためか、液化現象で校庭の汚水配管マンホールが大きく隆起し、トイレの使用ができない状況に陥った。

また、断水があったこと、体育館の損傷が大きく、通常の形で新学期を迎えることができなかった。あわせて、生徒が自力で通学することが難しい状況も発生した。



引越しに向け指示を受ける生徒有志

そのため、3学年を3カ所に分散して授業を行った。その際、羽松高校、羽咋工業高校での授業再開にあたり、1・2年生生徒有志（2日間延べ70名）が1月11日には教室から机・椅子を1階に運び、12日に大型トラックで机や椅子等の搬出入を手伝い、二校で教室や下足置き場等を設置した。

学習の環境は整ったが、公共



ミーティングによるショートホーム

交通機関の運休のため、登校できない生徒はミーティングの（オンライン）授業で新学期が始まった。交通機関の復旧で徐々に登校できる生徒が増え、2月6日の段階では、9割以上の生徒が登校し対面の授業を受けることができていたが、避難所生活等が続いている者もあり、県内外の遠くへ避難した者もいた。



仮設トイレ（男子用）

2月上旬、本校には駐車場に5つの簡易トイレを設置し、3月中旬に完成する教室棟トイレ応急復旧工事の完成までをのしただ。

3年生は2月26日、1・2年



8 散乱する司書室（図書館）



6 体育館通路



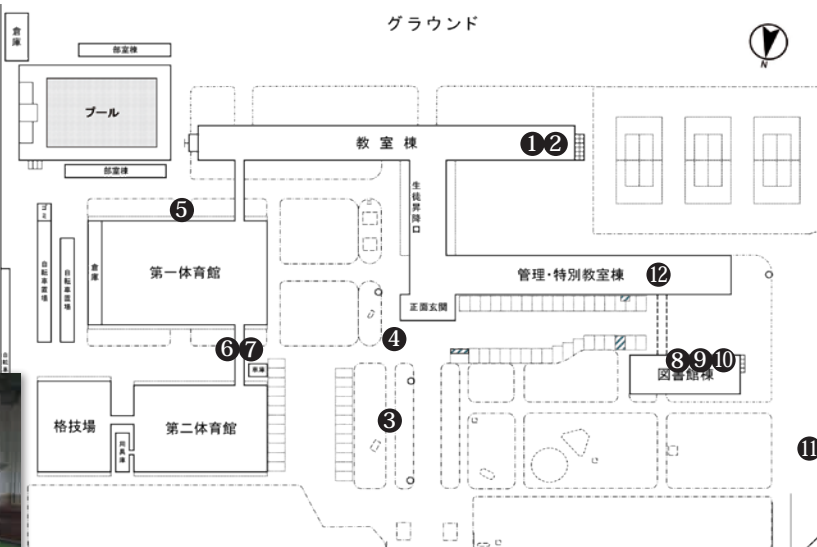
5 崩れた踏み台（第1体育館）



1 資料が散乱（進路指導室）



10 散乱する長机と椅子（視聴覚室）



11 傾いた壁（弓道場）



2 壁破損（教室棟通路）



7 体育館通路



3 汚水配管損傷（正面道路）



4 液状化痕（正面玄関前）



9 散乱する書籍（図書館）



12 倒れた実験器具（生物実験室）

生は3月15日に本校へ戻ることができ、4月以降本校で3学年そろうて本校校舎で教育活動を行っている。しかしながら、本校の管理棟や体育館、駐車場の完全復旧には1年以上かかる被害の状況である。



避難所となった会議室

一晩の避難所生活

1月1日の地震発生時は、津波警報が発令されたことで、地域住民90名を超える方が、羽咋高校に避難した。一般の方は教室棟4階へ、高齢の方は管理棟1階会議室へ避難した。断水のためトイレが使用できず、地域の方の協力をいただき軽トラックでトイレ排水用の水の運び込みや、高齢の方が横になれるように、本校卒業生が体育館から会議室へマットを運んでくれた。トイレの汚水が逆流したため避難所としては一晩だけだったが、地域の方や卒業生と協力しあって避難を運営し、余震の怖さを感じながらも、「人の暖かさ」にたくさん触れることができ、非常に感謝と感動した1日でもあった。

生徒の被災体験

震度7の揺れを記録した志賀町の生徒は、「靴も履かずに外に飛び出した。立っていられないほどの揺れが長く続いた。震えが止まらなかつた。避難所に行ったが、建物の中に入るのが怖く、車中泊を何日も続けた」と、当時を振り返る。揺れへの恐怖だけでなく、窃盗などの情報がSNS上上がったことにより、特に夜に恐怖を覚えたそう。そのような中でも、「人生で一番大変だったが、同時にたくさんさんのやさしさに触れた」とも語る。



羽咋工業高校へ向かう1年生

おわりに(御礼)

3年生の共通テスト受験会場までのバス代金を石川県や本校PTAから全額補助をいただいたことや、国立能登青少年交流の家(1月15日から2月22日まで)への往復移動のための多額のバス代金全額負担を石川県からいただいたことで、3年生の学習環境を保障できたことを感謝するとともに、3年生はもとより教職員も一丸となって頑張り、ここ近年にない合格実績を上げられたことを申し添えたい。

「同窓会運営協力金」と「杜の鐘・未来基金」

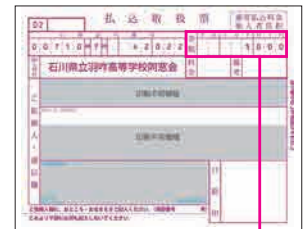
「同窓会運営協力金」は『同窓会だより』の発行・郵送や支部への助成金など、同窓会活動にかかる費用を賄うためのもの。「杜の鐘・未来基金」は創立100周年を記念して母校と生徒を支援するために創設されたものです。両者へのご協力を引き続きお願いいたします。両者は独立して運用しております。現在運営協力金は厳しい状況です。ご寄付いただく際には「ゆうちょ銀行専用振込用紙」の場合、通信欄で寄付先をお知らせください。

■ゆうちょ銀行専用振込用紙



振込金額の内訳を明記ください。

■コンビニエンスストア専用振込用紙



運営協力金への振込専用です。

7月21日に本部総会 大原学園・中川学園長が記念講演

日時: 2024年7月21日(日) 受付13:30~
場所: コスモアイル羽咋・研修室
総会 14:00~15:00

議題: 決算報告、予算・事業計画ほか

申込み: 総会に出席いただける方は6月28日までに事務局へお名前、ご連絡先をお知らせください。なお、懇親会は震災の影響で会場確保ができないため中止といたします。

事務局: 0767-22-1422

メールアドレス: info@uko-dosokai.net

記念講演会 15:15~16:15

講師: 学校法人大原学園 学園長・公認会計士
中川和久氏(高27回卒)

演題: 地域No.1の進学校を目指そう
~羽咋から優秀・有用な人材を輩出しよう~



【講師コメント】
大原学園の長年の成長を経験してきた立場から前向きな気持ちになっていただけるようなお話をさせていただきますと考えております。

【講師の中川和久氏プロフィール】

なかがわ・かずひさ/1956年 羽咋市生まれ。
1981年: 中央大学法学部卒業
1983年: 大原簿記学校入職
1990年: 公認会計士試験合格
2017年: 学校法人大原学園 理事長就任
2023年: 同 学園長就任(現在に至る)

令和6年度 羽咋高等学校同窓会 支部総会予定

- 関東同窓会 …… 日時: 令和6年9月28日(土) 12時~16時
場所: アルカディア市ヶ谷 千代田区九段北4-2-25
- 関西支部 …… 日時: 令和6年10月19日(土) 11時50分~
場所: 大阪キャッスルホテル
- 東海支部 …… 活動休止
- 金沢支部 …… 日時: 令和6年11月22日(金) 18時~
場所: KKRホテル金沢
※記念講演会 蒲田 敏文先生
- 河北支部 …… 日時: 令和7年2月15日(土) 14時~
場所: 河北亭
- 志賀羽松会 …… 未定
- 羽松会 富来支部 …… 未定
- 七尾・中能登支部 …… 日時: 令和6年11月24日(日)
場所: かめや

「同窓会運営協力金」「杜の鐘・未来基金」 令和5年5月12日〜令和6年3月8日現在

寄付者御芳名一覽 (順不同)

感謝！思いのこもった多くのご支援を賜り役員一同深く感謝申し上げます。

同窓会運営協力金

【中18回⑤】

大正路 哲

【中19回】

大家 洋一

【併中1回】

高木 三雄

【女15回】

橋本百合子
菊川 君代
千田 義子

【女17回】

坂室美代野

【女18回】

宮城恵美子

【女20回⑤】

本岡ソトイ
熊谷 良子

【併女1回】

藤沢 和子

【高1回】

飯尾 弘

【高2回】

井上止美一
高瀬 勇虎
浜田 明人
守田 巖
長浜恵美子

【高3回】

奥村 和也

【高4回】

高橋 健
日野 俊
松井 昭弘
鈴木 優子
小田 幸平
宗広久美子
小沢 道子

【高8回】

赤島 滋
貝野 元心
金子 三勝
河原 興治
佐田 弘
森田 章
北川規美子
山田早外子
柏崎 立子
深川富美子
山崎 照美
岩網 和美
波木 文子

【高9回】

上杉 務
山田 邦男
高崎 一男
藤澤 政夫
深谷 晴美
釣谷 眸
備後 澄子
与儀 秀子

【高10回】

小藤 久美
澤田 栄子
上條 淳子
奥山 尚子
西村登美子
村井 好子

【高11回】

大矢 昭雄
小谷 純平
鳥井 俊一
原 正一
吉川 義昭
浅野 淑子
角屋 一美
田中 敏子
中野佐智子

【高12回】

坂本 正昭
河岸 秀尚
古間 惟夫
桜井 淳一
佐竹 通
田中富士雄
中條 俊夫
富山 一夫
濱田 征雄
開道 征治
久保 順一
中駄 一男
山本 奨子
樫尾 節子
小山 秋子
庭田美奈子
大仲 捷子

【高13回】

伊藤 有
瀧邊 武好
倉矢 洋
濱名 久司
松岡 正敏

【高15回】

丸田 恒彦
稲荷 益夫
阿山千恵子
木島 幸子
中村 克美
木村 英子
松本 正治
池田 文子
相川 扇子
金谷 弘子

【高14回】

市姫 勲
鳥井 久昭
広沢 弘
山上 徹
吉本 吉彦
岡野 麗子
小坂 忠孝
松島 俊雄
正島 和子
岩網 愛子
山岸 萬里
秋山恵美子

【高16回】

二口喜美子
山田美枝子
川崎 修
坂口 功
野田 重樹
浜辺 剛
宝田 良正
宮前 克
間曾 嘉子
隆 寧志
塚本 勇
小室 進
谷内 雅子

【高17回】

赤倉 慶悟
高島廣司郎
坂室 謹二
鈴木 時男
社谷内茂雄
石山 市子
岩田八重子
花岡 和子
田中 磯子

【高18回】

甲藤 良二
出村 亮一
富田 和彦
林 由喜雄
松尾 重徳
宮下 久幸
谷内 眞次
上田 秀子
笹川 定子
大畑よしみ
塚本 昭子
若松美智子

【高19回】

岩見 隆
岡野 秀彰
階戸 一夫
橋中 義憲
長谷 勝信
田村眞留美
村上 隆人
寺岡 孝子
岡本 政枝
荒井美知子

【高20回】

浅野富治男
安部 雅三
大橋 茂
奥 鉄男
酒井 信孝
瀬戸 公英
徳山 清峯
永田 一孝
中村 長嗣
中村 泰秀
柳野 信行
田村志津子
永井 節子
今井外紀恵
直井 則子

【高21回】

市村昭代史
太田 達夫
太田 重雄
藤谷 理英
浜田 秀明
松中 雅樹
水口 讓

【高22回】

柳浦 茂
越後 清貴
小寺 淳一
深谷喜三郎
本西修太郎
道本 弘和
山岸 英男
山本 清晴
松村 静香

【高23回】

国門 源量
東井 秀人
西 正紀
藤谷 龍哉
出村 敦子
澤井 和代
前田 泰子

【高24回】

冲野 栄蔵
田中 武司
本多 三郎
藤岡 照久
堀 正樹
宮田 一彦
山辺 新一
針多 桂子
谷内 寿美
櫻井美枝子

【高25回】

浅野 満
大沢 一裕
大野 高史
折本登志一
紙谷 衛
石過 修
竹山 徹

【高26回】

安宅 重弥
大原 正
雄谷 進
楠 幸博
平 富人
広田 剛治
堀田 正之
福田麻由美
和田 智恵
宮谷 真弓

【高27回】

赤池 典充
稲葉 真也
井上 聖治
上野 均
中尾 義広
西屋 孝幸
橋本 良行
番匠 久雄
番場 達雄
髭右近義則
堀内 浩一
三嶋 達也
森宮由紀子
南 典子
鹿渡 真砂
森山 道代
番匠 寿代
鉄矢 秋美

【高28回】

北橋 明伸
酒井 一人
澤田 和彦
西村 武資
引戸 充
守田 武夫
山下 哲
山本 直人
上田 敦子
油井 智子
田辺 英子
西川 明美
山本 君枝

【高29回】

今井 淳一
竹本 重久
永島剛太郎
本吉 謙三
長瀬 陽子
平田香代子
村上 成子

【高30回】

金子 正和
土田 伸治
山西 寿
若狭 久司
赤倉美恵子
中尾紀代美

【高31回】

酒井 信行
芝田 浩樹
近岡 和文
船木 満浩
小林 和子
竹元まゆみ

【高32回】

河内 忍

【高33回】

北谷 公英

【高34回】

赤倉 辰弘

【高35回】

石坂 真

【高36回】

大森 康史

【高37回】

加茂野 亨

【高38回】

片岡美由紀

【高39回】

宮本 和枝

【高40回】

北村 麻紀

【高41回】

山口 智子

【高42回】

野形 薫

【高43回】

西尾 豊

【高44回】

中島 剛司

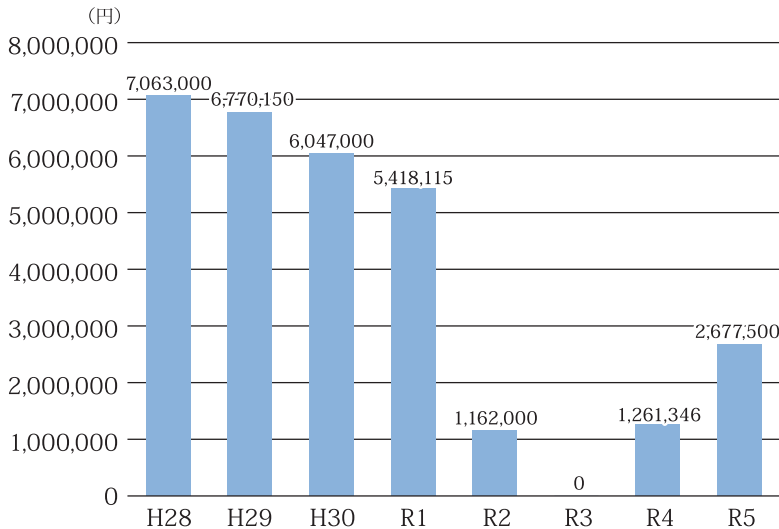
宮本 隆
林 正志
本島 学
山下 芳文
山本 和信
土上加津子
細川 里美
寺尾 隆之
堂下 健一
土肥富士夫
鍋島 正則
濱田 公司
林 正彦
藤本 弘隆
本多 圭一
前田 直昭
山本 富雄
高松千鶴子
坂野由規子
小林 紀子
中野 敬子
安宅 重弥
大原 正
雄谷 進
楠 幸博
平 富人
広田 剛治
堀田 正之
福田麻由美
和田 智恵
宮谷 真弓
轟 千栄子
深見 啓子
井上 康子
河合 梢
北山 達朗
永島 和人
宮寄 宏正

杜の鐘・未来基金

飯貝 孝介 【高38回】	中村 康貴 【高47回】	早川 晃 【高62回】	山川 富雄 【高38回】
橋本 尚保	大西 正美	酒井 惟 【高62回】	山本 均 【高38回】
岡島 光代	杉浦 智之 【高48回】	宿谷 織部 【高65回】	林 仁見 【高39回】
小藤累美子	谷口 肇 【高49回】	橋本百合子 【女15回】	和田 智恵 【高26回】
架谷 由紀	宮本 悠童 【高50回】	千田 義子 【女15回】	和智 智恵 【高26回】
下原 努 【高39回】	坂下 美紀 【高49回】	駒井 悠乃 【高69回】	赤池 典充 【高27回】
得能 伸治	中村 和子 【高50回】	北原 輝 【高70回】	髭右近義則 【高27回】
木田美由紀	桜井 誠仁 【高50回】	室田 真恩 【高72回】	堀内 浩一 【高27回】
戸部 満代	本吉 秀晃 【高40回】	室田 舞衣 【高72回】	鹿渡 真砂 【高27回】
早川 由美	前浜 浄与 【高40回】	長浜恵美子 【高2回】	河合 梢 【高27回】
河原 伴子 【高40回】	本吉 浄与 【高40回】	井上止美一 【高2回】	堀内 浩一 【高27回】
柿木菜穂子	前浜 美香 【高72回】	長浜恵美子 【高2回】	堀内 浩一 【高27回】
小山 紀彦 【高41回】	桜井 月菜 【高72回】	奥村 和也 【高3回】	堀内 浩一 【高27回】
木田 和子	菊田真亜子 【高52回】	奥村 和也 【高3回】	堀内 浩一 【高27回】
大久保靖子	本吉 典子 【高52回】	奥村 和也 【高3回】	堀内 浩一 【高27回】
澤田 桂子	鬼塚 悠子 【高54回】	奥村 和也 【高3回】	堀内 浩一 【高27回】
源野 和清 【高42回】	青盛 真紀 【高54回】	奥村 和也 【高3回】	堀内 浩一 【高27回】
谷 尚城	井表 靖貴 【高56回】	奥村 和也 【高3回】	堀内 浩一 【高27回】
北山 晃生 【高43回】	河原 陽子 【高56回】	奥村 和也 【高3回】	堀内 浩一 【高27回】
芝田 智人	福田 悠人 【高57回】	奥村 和也 【高3回】	堀内 浩一 【高27回】
富田美枝子	久保 宗大 【高57回】	奥村 和也 【高3回】	堀内 浩一 【高27回】
中越 眞澄	近岡 圭祐 【高57回】	奥村 和也 【高3回】	堀内 浩一 【高27回】
冠 真知子	斎藤亜希子 【高57回】	奥村 和也 【高3回】	堀内 浩一 【高27回】
酒井 英子 【高44回】	永島健太郎 【高58回】	奥村 和也 【高3回】	堀内 浩一 【高27回】
新崎 珠恵	髭右近達也 【高59回】	奥村 和也 【高3回】	堀内 浩一 【高27回】
松本 裕二 【高45回】	藤谷 就 【高60回】	奥村 和也 【高3回】	堀内 浩一 【高27回】
迎 崇	濱岡 翔太 【高61回】	奥村 和也 【高3回】	堀内 浩一 【高27回】
山本 博	石見 智康 【高46回】	奥村 和也 【高3回】	堀内 浩一 【高27回】
坂野 綾子	坂野 綾子 【高46回】	奥村 和也 【高3回】	堀内 浩一 【高27回】

「杜の鐘・未来基金」の納入状況

運営協力金の納入状況



令和5年度と同窓会運営協力金は、令和6年2月末現在で、納入件数441件。金額合計は267万7500円となっています。平成28年度からの納入状況をグラフで示しましたが、令和3年6月〜令和4年9月にかけては、運営協力金の募集にかわり、創立百周年記念事業への寄付をお願いした結果が反映されています。また、今年度より募集を始めた杜の鐘・未来基金は納入件数81件。金額合計は42万5000円となっています。

羽高 総合スポーツ・文化活動の軌跡

運動部の結果

野球部

- ☆第148回北信越地区高等学校野球石川県大会
 - 1回戦 羽 昨 5-14 北陸学院
- ☆第105回全国高等学校野球選手権記念石川県大会
 - 1回戦 羽 昨 5x-1 金沢伏見
 - 2回戦 羽 昨 7x-3 金沢錦丘
 - 3回戦 羽 昨 0-3 金沢学院大学附属
- ☆第149回北信越地区高等学校野球石川県大会
 - 1回戦 羽 昨 3-7 輪島
- ☆県高等学校1年生大会(能登地区予選)
 - 羽 昨 0-10 羽昨工業
- ☆能登地区優秀選手 大黒 祥太

陸上部

- ☆石川県高等学校総合体育大会 陸上競技
 - 女子やり投げ 第3位 岩野 夏希
 - 第8位 高田 瑠葵
- ☆北信越高等学校総合体育大会
 - 女子やり投げ 出場 岩野 夏希
 - 第4位 松若 菜那
 - 第5位 岩野 夏希
- ☆特別国民体育大会(陸上競技)石川県予選会
 - 男子少年B円盤投 第2位 小櫃 悠汰
- ☆石川県高等学校新人陸上競技大会
 - 男子ハンマー投 第2位 小櫃 悠汰(北信越出場)
 - 男子円盤投 第6位 小櫃 悠汰
 - 女子やり投げ 第4位 松若 菜那(北信越出場)
 - 第5位 岩野 夏希
- ☆第78回石川県耐寒雑走大会
 - 男子1部 第3位 葉佐仁太郎
 - 第3位 西谷 首良
 - 第3位 岡本 永水
 - 第3位 木村 義人

卓球部

- ☆石川県高等学校総合体育大会卓球競技
 - 男子団体 2回戦 羽 昨 3-1 金沢伏見
 - 3回戦 羽 昨 0-3 金沢学院
 - 女子団体 1回戦 羽 昨 0-3 金沢二水
 - 男子シングルス ベスト64 浦田 雄友(中部大会出場)
 - 女子シングルス ベスト64 近岡 有紗(中部大会出場)
 - ベスト32 新木 柚葉(中部大会出場)
- ☆石川県高等学校新人卓球大会
 - 男子団体 1回戦 羽 昨 3-1 羽昨工業
 - 2回戦 羽 昨 0-3 遊学館
 - 1回戦 羽 昨 3-0 金沢西
 - 2回戦 羽 昨 0-3 遊学館

男子バスケットボール部

- ☆石川県高等学校バスケットボール大会(張江杯)
 - 1回戦 羽 昨 62-72 津 幡
- ☆石川県高等学校総合体育大会バスケットボール競技
 - 1回戦 羽 昨 50-33 小松市立
 - 2回戦 羽 昨 40-84 金沢泉丘
- ☆石川県高等学校バスケットボール選手権大会
 - 2回戦 羽 昨 48-94 金沢伏見
- ☆石川県高等学校新人大会
 - 1回戦 羽 昨 76-59 松 仁
 - 2回戦 羽 昨 51-88 県立工業

女子バスケットボール部

- ☆石川県高等学校バスケットボール大会(張江杯)
 - 1回戦 羽 昨 49-64 大聖寺
- ☆石川県高等学校総合体育大会バスケットボール競技
 - 1回戦 羽 昨 41-90 金沢泉丘
- ☆石川県高等学校バスケットボール選手権大会
 - 1回戦 羽 昨 61-82 星 棧
- ☆石川県高等学校新人バスケットボール大会
 - 1回戦 羽 昨 47-76 県立工業

男子バレーボール部

- ☆石川県バレーボール祭(高校の部)
 - 1回戦 羽 昨 2-0 七尾東雲
 - 2回戦 羽 昨 0-2 金沢錦丘
- ☆石川県高等学校総合体育大会
 - 予選グループ 羽 昨 0-2 小松
 - 決勝トーナメント 1回戦 羽 昨 2-0 七尾東雲
 - 予選グループ 羽 昨 0-2 小松明峰
 - 羽 昨 0-2 金沢北陵

女子バレーボール部

- ☆石川県バレーボール祭(高校の部)
 - 1回戦 羽 昨 0-2 小松市立・寺井(合同チーム)
- ☆石川県高等学校総合体育大会

- 予選グループ 羽 昨 0-2 小松大谷
- 羽 昨 0-2 金沢二水
- ☆石川県高等学校バレーボール新人大会
 - 予選グループ 羽 昨 2-0 大聖寺実業
 - 決勝トーナメント 1回戦 羽 昨 1-2 金沢二水
- ☆石川県高等学校バレーボール新人大会
 - 準優勝 総対戦 羽 昨 1-1 飯田
 - 羽 昨 2-0 能登・門前
 - 羽 昨 0-2 航空石川
 - 羽 昨 2-0 田鶴浜

サッカー部

- ☆石川県高等学校総合体育大会
 - 2回戦 羽 昨 2-3 金沢北陵
- ☆高門宮杯 JFA U-18 サッカーリーグ2023 石川
 - 4部 1勝4敗、順位決定戦 2勝 11位
- ☆石川県高等学校新人大会
 - 予選リーグ 0勝3敗

バドミントン部

- ☆第49回能登地区高校バドミントン選手権大会
 - 男子団体 1回戦 羽 昨 A 3-0 飯田
 - 昨 B 3-0 宝達
 - 2回戦 羽 昨 A 3-0 羽昨工業
 - 昨 B 2-3 能登
 - 準決勝 羽 昨 A 2-3 七尾 A(第3位)
 - 1回戦 羽 昨 B 1-3 七尾 B
 - 2回戦 羽 昨 A 3-2 鹿西
 - 準決勝 羽 昨 A 2-3 七尾 A(第3位)
- 男子ダブルス1部 第3位 山本 匠真・坂本 瑛能
- 男子ダブルス2部 優勝 松島 長門・森屋 颯太
- 男子シングルス2部 優勝 森屋 颯太
- ☆令和5年度石川県高等学校総合体育大会バドミントン競技
 - 2回戦 羽 昨 3-0 羽昨工業
 - 3回戦 羽 昨 3-1 星 棧
 - 準決勝 羽 昨 0-3 金学大附(ベスト8)
- 男子ダブルス ベスト16 山本 匠真・坂本 瑛能
- 男子シングルス ベスト32 山本 匠真 坂本 瑛能
- 女子団体 2回戦 羽 昨 2-3 寺井
- ☆第73回石川県高等学校バドミントン根大会
 - 男子団体 予選リーグ 羽 昨 3-0 鶴来
 - 羽 昨 2-1 金沢
 - 決勝トーナメント 準決勝 羽 昨 2-0 小松
 - 準決勝 羽 昨 1-2 七尾(第3位)
 - 女子団体 予選リーグ 羽 昨 1-2 金沢西
 - 羽 昨 2-1 小松明峰 予選敗退
- ☆令和5年度石川県高等学校新人バドミントン選手権大会
 - 男子団体 2回戦 羽 昨 3-0 金沢西
 - 3回戦 羽 昨 3-0 金沢能谷
 - 準決勝 羽 昨 0-3 金沢市立工業(ベスト8)
- 男子ダブルス ベスト16 北瀬 諒・坂本 瑛能
- ベスト32 吉岡 唯伸・芳田 和樹
- 女子団体 1回戦 羽 昨 3-1 飯田
- 2回戦 羽 昨 0-3 金沢商業
- 女子ダブルス ベスト32 今村 雫・北出 優衣

柔道部

- ☆令和5年度石川県高等学校総合体育大会柔道競技
 - 男子団体 1回戦 羽 昨 2-1 県立工業
 - 2回戦 羽 昨 1-2 金沢(ベスト8)
 - 男子個人 73kg級 第5位 上田 護(北信越大会出場)
 - 81kg級 第2位 藤岡 響基(北信越大会出場)
- ☆令和5年度北信越高等学校体育大会柔道競技
 - 男子個人 73kg級 上田 護(2回戦敗退)
 - 81kg級 第2位 藤岡 響基
- ☆令和5年度石川県高等学校新人大会柔道競技
 - 羽 昨 1-4 金沢市立工業
 - 羽 昨 1-3 鶴来高校
 - 羽 昨 1-1 金沢学院大学付属高校
 - 羽 昨 3-1 金沢泉丘(予選リーグ敗退)
- 男子個人 60kg級 宮本 悠空(ベスト8)
- 73kg級 山本 颯太(ベスト8)

剣道部

- ☆第70回石川県高等学校春季剣道大会
 - 男子団体 第3位
 - 女子団体 第3位
- ☆令和5年度石川県高等学校総合体育大会 剣道競技
 - 男子団体 ベスト8 優勝 平田 新星(1H・北信越大会出場)
 - ベスト8 中橋 宙(北信越大会出場)
 - 女子団体 優勝 松生 惟里(1H出場)
 - 女子個人 第2位 松生 惟里(1H・北信越大会出場)

- ベスト8 仙本 万寿(北信越大会出場)
- 永原陽まり(北信越大会出場)
- ☆令和5年度北信越高等学校
 - 女子個人 ベスト8 松生 惟里
- ☆令和5年度全国高等学校剣道大会
 - 男子団体 平田 新星(3回戦敗退)
 - 女子団体 予選リーグ敗退
 - 女子個人 松生 惟里(1回戦敗退)
- ☆令和5年度石川県高等学校新人大会
 - 男子団体 ベスト8
 - 女子団体 第2位(北信越大会出場)
 - 女子個人 第3位 松生 惟里

弓道部

- ☆令和5年度石川県高等学校春季弓道大会
 - 男子団体 第2位
 - 女子団体 第3位
- ☆令和5年度石川県高等学校総合体育大会
 - 男子個人 第5位 和泉 里於
- ☆令和5年度石川県高等学校弓道新人大会
 - 女子団体 第4位
 - 女子個人 第4位 山田 真琴(北信越大会出場)

ソフトテニス部

- ☆石川県高等学校総合体育大会
 - 男子個人 ベスト18 泉・岩田ペア(北信越大会出場)
 - 男子団体 1回戦 羽 昨 2-1 金沢錦丘
 - 2回戦 羽 昨 1-2 金沢泉丘
 - 女子団体 1回戦 羽 昨 1-2 鹿西
- ☆石川県高等学校ソフトテニス新人大会
 - 男子団体 1回戦 羽 昨 2-0 七尾東雲
 - 2回戦 羽 昨 2-1 金沢泉丘
 - 準決勝 羽 昨 0-2 能登(ベスト8)
 - 1回戦 羽 昨 0-2 金沢二水(ベスト8)

なぎなた部

- ☆石川県高等学校総合体育大会
 - 団体 第3位(北信越大会出場)
- ☆北信越高等学校体育大会
 - 団体 予選リーグ敗退
- ☆石川県高等学校新人大会
 - 団体 優勝(全国選抜出場)
 - 演技 第3位 室木 美来・多胡 結乃チーム
 - 演技 第3位 岡田 真歩・橋本 和香チーム
 - 第3位 古市 風沙・松田 利乃チーム
 - 個人 第3位 橋本 和香
 - 第3位 藤井 夢子

空手部

- ☆石川県高等学校総合体育大会
 - 男子団体組手 第3位
 - 男子団体総合 第3位
 - 女子団体組手 第3位
- ☆北信越高等学校体育大会空手道競技
 - 男子団体組手 1回戦 羽 昨 0-5 新潟第一
- ☆石川県高等学校空手道新人大会
 - 女子団体組手 第3位(北信越大会出場)
 - 女子個人組手-59kg 第3位 櫻井 結子
- ☆北信越高等学校空手道新人大会
 - 女子団体組手 1回戦

空手部

- ☆第107回高等学校相撲金沢大会
 - 団体予選 1回戦 羽 昨 3-0 南陽工業(山口)
 - 2回戦 羽 昨 1-2 更敷農業(長野)
 - 3回戦 羽 昨 1-2 市川(兵庫)
 - 1勝5点 予選敗退

文化部の結果

新聞部

- ☆第72回石川県高等学校新聞コンクール
 - 総合の部 優秀賞 部門の部 学芸賞

吹奏楽部

- ☆第71回石川県吹奏楽コンクール
 - 高校B部門 金賞、朝日新聞社賞受賞(北陸吹奏楽コンクール出場)
- ☆第64回北陸吹奏楽コンクール
 - 高校B部門 銅賞

英語部

- ☆第43回石川県高等学校総合文化祭ENGLISH FESTIVAL
 - ステージパフォーマンスの部 優秀賞
- ☆第45回English Drama Festival 出場

茶道部

- ☆令和5年度高文連総文茶会 参加

被災の母校から巣立ち

母高は能登半島地震の影響で校舎が使えなくなり、3年生は国立能登青少年交流の家で受験対策に励むなど、学年ごとに3力所での分散授業が続いています。

地震の発生から2カ月とたった3月1日。卒業式会場を「コスモアイル羽昨」に変更し、4クラス136人が門出を迎えました。

井上政人校長は、吉野弘の詩「虹の足」を引用。「人は当たり前のことがどんなに尊く、普通のことかどんなに美しいかを忘れてしまう。ふるさとの姿を忘れないでほしい」と述べられ、「厳しい現状に直面した時こそ品格が大事になる。品格が身に着けば困難に直面した時も道が切り開け前に進むことができる。たとえ全てを失う局面に遭遇しても自ら立ち上がり、進むべき道を創造し人々と力を合わせ共に歩みを進め、必ず未来に向かって躍進することを願います」と式辞。その後、壇上から「仲間、自分に、被災者にエールを送ろう」と呼びかけ、卒業生はそのたびに「よし」と力強く心えました。

轟千栄子同窓会会長、南谷賢朗PTA会長の祝辞に続き、在校生代表の曾山裕太さんは「能登半島地震により、当たり前を過ごしていた場所が自然の脅威により奪われてしまった不安な日々の中で、国立能登青少年交流の家に学舎を移し、受験と向き合い戦い続け

てきた背中を目にし、私達もこれからの試練を乗り越えられると思います。卒業生の皆さんは羽昨高校の誇りであり柱でした。次は私達が羽昨高校を支え、先輩方が受け継いできた伝統を守り次世代に引き継ぎます」と送辞を述べました。

卒業生代表の網本英二さんは「羽高祭」やコロナ禍の3年間、震災を振り返り「被災しても仲間と助け合い支え合うことで、諦めず努力し続けることができました。また、人と人との繋がり温かさによって改めて気付かされたと共に、困難な状況であってもそれに立ち向かう強さを我々は持っているのだと感じました。これまでの経験を活かして社会に貢献できる人間として自立していけるよう、日々精進していきます」と答辞のなかで決意を語りました。

(今井淳一…高29回卒)

